

yamabuki i 通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から 不定期 発行

No. 3 2

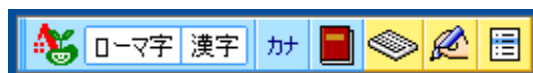
平成19年7月5日
情報教育アドバイザー
広田 さち子

センセイコール (5)

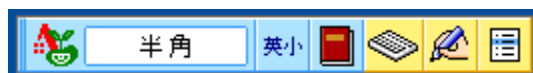
- 7) 文字入力が仮名(ローマ字ではない)になる (ひらがなが変、字が打てない)
- 8) 文字入力が半角アルファベットになる (英語の字がでる、ひらがなにならない)

これらは、日本語変換システム(パソコン室では、ATOKスマイル)の設定が変わってしまった
せいです。文字入力ツールバー(通常画面の右下)の表示で確認できます。

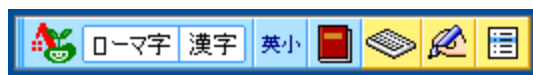
かな入力状態



半角入力状態



通常の状態



この状態を元に戻すのは、直したいところをマウスでクリックして選択してもいいのですが、なぜこう変わってしまったかを考えると、直し方がわかります。

子どもたちが、わざわざマウスでこれをクリックして設定を変更したわけではありません。間違っ
てこうなってしまったのです。

かな入力になったのは、「カタカナひらがな／ローマ字」キー(スペースキーの右の方)を押して
しまったから。

半角入力になったのは、「半角／全角／漢字」キー(数字キーの左端)を押してしまったからで
す。

文字入力の際に、誤ってこれらのキーを触ってしまったことが原因です。

ですから、これらのキーをもう一度押せば、通常の状態に戻すことができます。

もし、これをマウスで直していると、いつまでも、なぜこう変わるのかがわからず、そういうせ
のある子どもなら、何度でも同じことが起こってしまいます。

こういったセンセイコールがあったら、是非、キーボードで直す方法を教えて、間違っ
てこのキーを押してしまったんだね、と言ってやりましょう。

こういうふうに教えてやることで、次からは気をつけてキー入力するようになり、自分で簡単
に直すこともできるようになります。友達にも教えて上げることができます。